【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年7月9日(2020.7.9)

【公開番号】特開2019-48062(P2019-48062A)
【公開日】平成31年3月28日(2019.3.28)
【年通号数】公開・登録公報2019-012
【出願番号】特願2018-180447(P2018-180447)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　13/69　(2014.01)
Ａ６３Ｆ　13/533　(2014.01)
Ａ６３Ｆ　13/792　(2014.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　13/69　５２０
Ａ６３Ｆ　13/533
Ａ６３Ｆ　13/792

【手続補正書】
【提出日】令和2年4月30日(2020.4.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
有料の抽選によってプレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、当該プレイヤが無料で入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示を受け付ける合成指示受付手段と、
前記第１のキャラクタと前記第２のキャラクタを合成して、当該第１のキャラクタ及び当該第２のキャラクタとは異なる第３のキャラクタを生成する合成処理手段と、
を備え、
前記第３のキャラクタと同一のキャラクタは、有料の抽選によっても入手可能である、
情報処理装置。
【請求項２】
前記合成指示受付手段は、有料の抽選によってプレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、ゲームの進行によって当該プレイヤが無料で入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示を受け付ける、
請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記合成指示受付手段は、有料の抽選によってプレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、ゲームへのログインによって当該プレイヤが無料で入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示を受け付ける、
請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記合成指示受付手段は、有料の抽選によってプレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、無料の抽選によって当該プレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示

を受け付ける、
　請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項５】
　前記合成処理手段は、前記第１のキャラクタと前記第２のキャラクタの組合せから特定された前記第３のキャラクタを生成する、
　請求項１－４のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
　前記合成処理手段は、前記合成指示受付手段において、前記プレイヤが前記第１のキャラクタとして選択できる前記第３のキャラクタを生成する、
　請求項１－５のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項７】
　コンピュータを、
　プレイヤが有料の抽選によって入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、当該プレイヤが無料で入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示を受け付ける合成指示受付手段、
　前記第１のキャラクタと前記第２のキャラクタを合成して、当該第１のキャラクタ及び当該第２のキャラクタとは異なる第３のキャラクタを生成する合成処理手段、
　として機能させ、
　前記第３のキャラクタと同一のキャラクタは、有料の抽選によっても入手可能である、
　プログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
　上記した課題を解決するため、本願請求項１の情報処理装置は、有料の抽選によってプレイヤが入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第１のキャラクタと、当該プレイヤが無料で入手したキャラクタであって当該プレイヤが任意に選択した第２のキャラクタの合成指示を受け付ける合成指示受付手段と、前記第１のキャラクタと前記第２のキャラクタを合成して、当該第１のキャラクタ及び当該第２のキャラクタとは異なる第３のキャラクタを生成する合成処理手段と、を備え、前記第３のキャラクタと同一のキャラクタは、有料の抽選によっても入手可能である、ことを特徴とする。